CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2014年版　使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2014(v.3.01)

1-1 建物概要

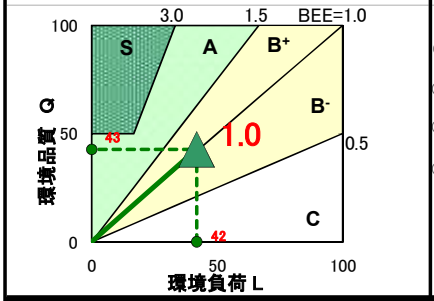
建物名称	オオスズ技研 都田工場 工場棟	階数	地上2F
建設地	静岡県浜松市	構造	S造
用途地域	市街化調整区域	平均居住人員	50 人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,385 時間/年
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年7月　予定	評価の実施日	2015年12月1日
敷地面積	12,609 ㎡	作成者	高橋
建築面積	2,008 ㎡	確認日	2014年7月10日
延床面積	2,032 ㎡	確認者	

1-2 外観

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

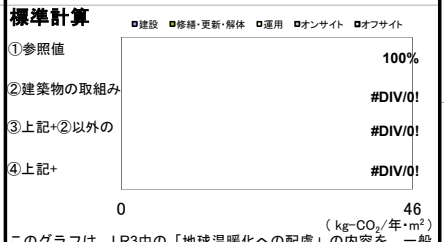
BEE =1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★ B+: ★★★ B-: ★★ C: ★



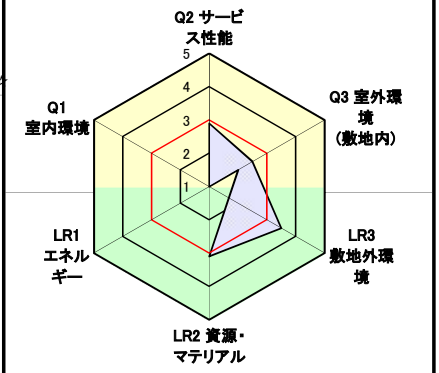
2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆ 100%: ☆☆ 100%超: ☆



このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたライフサイクルCO2 排出量の目安で示したものです

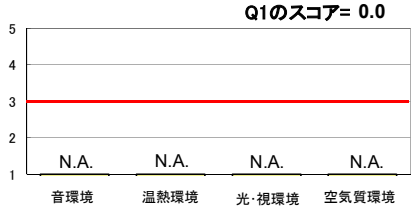
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



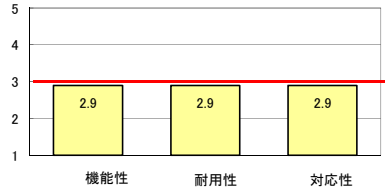
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.7

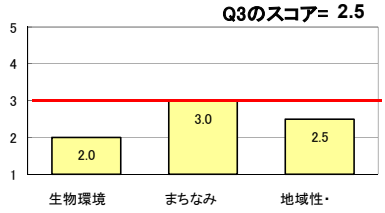
Q1 室内環境　Q1のスコア= 0.0



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 2.9

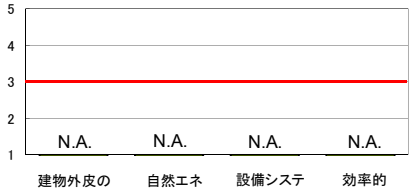


Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.5

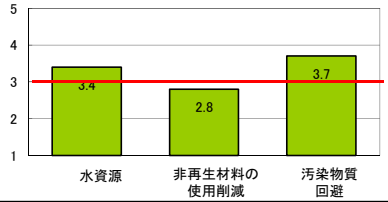


LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.3

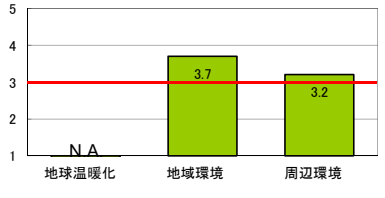
LR1 エネルギー　LR1のスコア= 0.0



LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.1



LR3 敷地外環境　LR3のスコア=3.5



3 設計上の配慮事項

総合

総合評価がB+以上になるよう、計画した。

その他

注）　上記の６つのカテゴリー以外に、建設工事における廃棄物削減・リサイクル、歴史的建造物の保存など、建物自体の環境性能としてＣＡＳＢＥＥで評価し難い環境配慮の取組みがあれば、ここに記載してください。

Q1 室内環境

騒音に配慮し、音が発生する室の壁は防音性の高い構造とした。

Q2 サービス性能

階高にゆとりを持たせ、広々とした空間とした。

Q3 室外環境（敷地内）

外構に多くの植栽を植え、周囲からの景観と敷地内の環境に配慮した。

LR1 エネルギー

換気用の窓を多く設け、建物内の通風が良くなるよう配慮した。

LR2 資源・マテリアル

節水能力が高い衛生設備や、環境に優しい建材を多く用いた。

LR3 敷地外環境

交通負荷の抑制のため、門扉を2箇所設け、見通しの良い広々とした出入口とした。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される